

越前国掾大伴宿禰池主の来贈する歌三首

一、古人の云はく

四〇七三番

月見れば 同じ国なり 山こそば 君があたりを
隔てたりけれ

一、物に属けて思ひを発して

四〇七四番

桜花 今そ盛りと 人は言へど 我はさぶしも
君としあらねば

一、所心の歌

四〇七五番

相思はず あるらむ君を 怪しくも 嘆き渡るか
人の問ふまで